

# 令和7年度徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱに係る 「徳島県地域枠推薦学生」募集要項

徳島県

## 1 目的

近年、医師の不足が全国的な課題となっている中、徳島県においても、県南部や県西部の中山間地域などにおいて、また小児科や産科など特定診療科について、地域医療を支える医師の不足が深刻な状況にあります。

このような状況を打開し、全ての県民に必要な医療を提供できる体制を今後も維持していくため、徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に、県が意欲のある優秀な学生を推薦することにより、県内で地域医療を担って活躍する「エキスパート」としての医師を養成・確保することを目的として、「徳島県地域枠推薦学生」を募集します。

## 2 徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」との関係

令和7年度徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱでは、募集人員のうち、17人を徳島県内の高等学校及び中等教育学校（以下「高等学校等」という。）卒業生及び卒業見込み者のための「地域枠」とし、かつ、入学後に徳島県医師修学資金の貸与が受けられる「地域特別枠」としています。

徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」を希望する者は、徳島県からの推薦状を受ける必要があり、この推薦状を受ける者が「徳島県地域枠推薦学生」です。

徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に合格するまでの流れは、次のとおりです。

- ①徳島県に、徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に係る推薦状（以下「推薦状」という。）の交付を申請。
- ②徳島県による選考（書類審査及び面接）の結果、「徳島県地域枠推薦学生」と決定されれば、徳島県から推薦状を交付。
- ③大学入学共通テスト（徳島大学が指定する全教科・科目）を受験。
- ④徳島県からの推薦状を添えて、徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱに出願。
- ⑤徳島大学が第1次選考及び第2次選考を行い、合格者を決定。

徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの詳細については、令和7年度徳島大学入学者選抜要項を参照してください。

### 3 応募要件

次の①から④の各号の全てに該当する者としてします。

- ①令和5年4月1日から令和7年3月31日までに徳島県内の高等学校等を卒業した者又は卒業見込みの者。
- ②学業成績、人物ともに優れ、将来、医師として徳島県での医療を担うという強い意志を有し、出身高等学校等の長が責任を持って推薦する者。  
※ 各高等学校等から推薦できる人員には、制限はありません。
- ③徳島県医師修学資金の貸与事前申請書を提出する者。
- ④徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に合格した場合は、確実に徳島大学医学部医学科に入学し、徳島県医師修学資金の貸与を受け、大学卒業後は徳島県内の公的医療機関等で、修学資金の貸与期間の2分の3に相当する期間、医師の業務に従事し、キャリア形成卒前支援プラン及びキャリア形成プログラムの適用を受けることを、誓約できる者。

### 4 推薦状交付人員

徳島県が推薦状を交付する人員に制限はなく、選考の結果、将来、医師として徳島県での医療を担う意志を真に有していると認められる全ての者を「徳島県地域枠推薦学生」と決定し、推薦状を交付します。

### 5 申請及び選考

#### (1) 申請受付期間及び申請方法

##### ア 申請受付期間

令和6年10月21日（月）から令和6年11月1日（金）までとします。

##### イ 申請方法

推薦状の交付を申請する者は、下記の（2）に掲げる申請書類を揃えて、徳島県保健福祉部医療政策課地域医療・医師確保担当に提出してください。

申請書類提出の際は、「推薦状交付申請書類在中」と朱書きした封筒に、申請書類を一括して入れ、厳封のうえ持参又は郵送で提出してください。

持参される場合は、申請受付期間内の月曜日から金曜日の午前8時30分から午後6時まで提出してください。

郵送される場合は、必ず「書留郵便」により送付していただき、令和6年11月1日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。

推薦状交付申請受付票は郵送しますので、送付用封筒に宛先を明記し、760円分（簡易書留速達料金）の切手を貼付し提出してください。

申請書類提出先 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

徳島県保健福祉部 医療政策課 地域医療・医師確保担当

## (2) 申請書類

申請書類の記入は、黒のボールペン（ペン）を使用してください。

申請書類		適 要
①	推薦状交付申請書	本要項に添付の様式第1号に必要事項を記入してください。写真は、正面上半身脱帽（縦4cm×横3cm）で出願以前6ヶ月以内に撮影したものを貼付してください（写真の裏には氏名及び生年月日を記入してください）。
②	推薦状交付申請受付票	本要項に添付の様式第2号に必要事項を記入し、推薦状交付申請書に貼付した写真と同一の写真を貼ってください（写真の裏には氏名及び生年月日を記入してください）。
③	推薦書	本要項に添付の様式第3号に出身高等学校等の長が記入・押印し、厳封したもの。
④	調査書	出身高等学校等の長が、文部科学大臣の定めた様式により作成し、厳封したもの。
⑤	応募理由書	本要項に添付の様式第4号に申請者本人が、「徳島県地域枠推薦学生」に応募した理由等を自筆で記載してください。
⑥	医師修学資金貸与事前申請書	本要項に添付の様式第5号に必要事項を記入してください。徳島県医師修学資金制度については、別添修学生事前募集要領を参照してください。
⑦	推薦状交付申請受付票送付用封筒	長形3号(120×235mm)の封筒1枚に切手(760円分)を貼り、申請者の住所、氏名、郵便番号を記入してください。

## (3) 選考方法

提出された調査書及び応募理由書、面接の結果を総合し、「将来、医師として徳島県での医療を担う意志」を真に有すると認められるか否か、について判定します。  
面接方式は、個人面接とします。

## (4) 面接の期日及び場所

令和6年11月23日（土） 徳島県職員会館

（徳島市万代町3丁目5-3、徳島県庁東隣）

集合時間等については、推薦状交付申請受付票を送付する際にお知らせします。  
当日は、推薦状交付申請受付票を必ず持参してください。

## (5) 選考結果の発表

選考結果については、令和6年11月27日（水）午前10時に徳島県庁西側掲示板で発表するとともに、同日中に徳島県ホームページ（医療とくしま）に掲載します。

(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/med/>)

また、選考の結果、「徳島県地域枠推薦学生」と決定された者については、本人に文書で通知するとともに推薦状を郵送し、推薦高等学校等の長にも文書で通知します。電話による可否の問い合わせ等については、原則として応じません。

## 6 徳島県医師修学資金の貸与

「地域枠」に合格した「徳島県地域枠推薦学生」は、17名全員が「地域特別枠」合格者となり、徳島県はこの「地域特別枠」合格者を「徳島県医師修学資金」の貸与者として決定し、在学中の6年間、修学資金（総額約1,070万円）を貸与します。

徳島県医師修学資金の貸与を6年間受けた者は、大学卒業後に9年間、徳島県内の公的医療機関等で医師として勤務する必要があります（ただし、途中で勤務を一定期間中断し、自己の選択で海外留学等を行うことも可能）が、その期間が満了すると、貸与を受けた修学資金の全額について、返還が免除されます。

徳島県医師修学資金貸与制度の詳細については、別添の修学生事前募集要領を参照してください。

## 7 スケジュール

令和6年

10月21日 徳島県への推薦状交付申請受付期間

～11月1日

11月23日 「徳島県地域枠推薦学生」選考（徳島県による面接）

11月27日 「徳島県地域枠推薦学生」選考結果発表、徳島県から本人に推薦状を交付

令和7年

1月18日・19日 大学入学共通テスト

1月21日～24日 徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ出願受付期間

1月25日・26日 大学入学共通テスト（追・再試験）

2月6日 徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ第1次選考

2月9日 徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ第2次選考

2月12日 徳島大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ合格者発表